

ガイドウォーク

新宿御苑：明治39年（1906年）に皇室の庭園として開苑

【バラ花壇】西花壇：平成12年（2000年）完成

東花壇：平成14年（2002年）完成

丸花壇：ボニカ'82 第13回2003年殿堂入りがあります

～ 現在、合計106種480本のバラが植栽されています ～



1. バラの分類

①系統による分類

野生種

約150種

栽培種

{・オールドローズ(「ラ・フランス」以前に作出されたバラ)
・モダンローズ(1867年に作出された「ラ・フランス」以降に作出されたバラ)

主要4大系統

ハイブリット・ティー (HT)、フロリバンダ (FL)、クライミング (CL)、ミニチュア (MIN)

②樹形による分類：木立性（ブッシュ）、半つる性（シュラブ）、つる性（クライミング）、矮性（ミニチュア）

③花形による分類：＊花弁の枚数（一重、半八重、八重） ＊花弁の形（丸弁、剣弁、半剣弁）

＊花全体の形（高芯咲き、平咲き、抱え咲き、カップ咲き、クォーター咲き、ロゼット咲き、ポンポン咲き）

高芯咲き



平咲き



抱え咲き



カップ咲き



クォーター咲き



ロゼット咲き



ポンポン咲き



2. 人気のバラ

西花壇



西4 フリージア

アヤメ科のフリージアにちなんで命名された。
フルーティの強い香り **丸弁平咲き**



西9 ラ・フランス

1867年フランス人ギョー作出。モダンローズ第1号
およそ45枚の花弁を持つ大輪の花を咲かせる。
半剣弁高芯咲き



西13 ピース

殿堂入り第1号

母に捧げた「マダム・アントワヌ・メイアン」が初めの花名。1945年終戦を記念して「ピース」と再命名
半剣弁高芯咲き



西15 イングリッド・バークマン

殿堂入り第12回 2000年

ヨーロッパとアメリカで活躍した女優にちなんで命名
半剣弁高芯咲き



西18 ブラック・ティー

人気がある日本のバラ。温度の高い夏は朱色になるが、秋は茶が濃くなる。**中程度のティ香**
半剣弁平咲き



西21 ホウジュン

香水に使用。強いダマスク・クラシック香。早咲きで、花つきがよい。鉢栽培にも適す。
半剣弁高芯咲き



西25 ダブル・デライト

殿堂入り第7回 1985年

花の美しさと芳香に優れていることから「二重の楽しみ」にちなんで命名。満足度が高いバラ鑑賞の楽しみを提供してくれる逸品。強いフルーティな香り
剣弁高芯咲き



西38 プリンセス・アイコ

愛子内親王の誕生を記念して命名。ふんわりした桃色の清楚な花を咲かせる。花もちもよく鉢栽培にも向く。**剣弁高芯咲き**



西39 アイスバーグ

殿堂入り第6回 1983年

ドイツ語でシュネービツェン「白雪姫」の別名を持つ。20世紀を代表する純白のF L系の品種 **半八重咲き**

東花壇



東5 パパ・メイアン

殿堂入り第8回 1988年

黒バラの代表的な名花。花の美しさと香りを楽しめる品種。強いダマスク・モダン香
剣弁高芯咲き



東7 クイーン・エリザベス

殿堂入り第4回 1979年

イギリス女王エリザベス2世の戴冠を記念して、英王室に捧げようとしたが許しが下りず、一般名として発表された。**甘い香り**
丸弁カップ咲き



東9 ブルームーン

花名は「青い月」ブルー系の代表的な名花。ピースの孫でもある。人気のバラ。
強いブルー香・剣弁抱え咲き



東12 ピエール・ドゥ・ロンサール

殿堂入り第14回 2006年

「バラの詩人」と呼ばれた16世紀フランスの詩人の名前。房咲きでうつむき加減に咲く。花つき、花持ちがよい。
豪華な大輪カップ咲き。



東40 アンブリッジ・ローズ

花名はBBC放送のTV番組「アーチャー家の人々」に登場する架空の町「アンブリッジ」にちなんで命名された。
ミルラ香が強い。次々と連続的に開花する。
ロゼット咲き



東45 グラハム・トーマス

殿堂入り第15回 2009年

花名は作出者の師である園芸研究家、グラハム・トーマスにちなむ。世界中で最も有名なER。
強いティー香
カップ咲き

3. 殿堂入りのバラ

世界ばら会連合「殿堂入りしたばら」

「世界ばら会連合」(World Federation of Rose Societies)の主催で、3年に一度開始される世界ばら会議(World Rose Convennsion)で選ばれたバラのこと。審査基準は「世界のどこの環境でも育てやすく人類普遍の美意識から選ばれる」とされています。

① ピース (HT) 第3回 1976年 イギリス・オックスフォード大会	西-13		⑪ ボニカ '82 (S) 第13回 2003年 イギリス・グラスゴー大会	丸花壇	
② クイーン・エリザベス (Gr) 第4回 1979年 南アフリカ・ブレトリア大会	東-7		⑫ エリナ(エリーナ) (HT) 第14回 2006年 日本・大阪大会	西-24	
③ フラグラント・クラウド(ドゥフトボルケ) (HT) 第5回1981年 イスラエル・エルサレム大会	西-26		⑬ ピエール・ドゥ・ロンサール (Cl) 第14回 2006年 日本・大阪大会	東-12	
④ シュネービツェン(アイス・バーク) (F) 第6回 1983年 ドイツ・バーデンバーデン大会	西-39		⑭ グラハム・トーマス (ER) 第15回 2009年 カナダ・バンクーバー大会	東-45	
⑤ ダブル・デライト (HT) 第7回 1985年 カナダ・トロント大会	西-25		⑮ サリー・ホームズ (S) 第16回 2012年 南アフリカ・ヨハネスブルグ大会	東-32	
⑥ パパ・メイアン (HT) 第8回 1988年 オーストラリア・シドニー大会	東-5		⑯ カクテル (S) 第17回 2015年 フランス・リヨン大会	東-23	
⑧ パスカリ (HT) 第9回 1991年 イギリス・ベルファースト大会	西-11		⑰ ノックアウト (F) 第18回 2018年 デンマーク・コペンハーゲン大会	西-41	
⑧ ジャスト・ジョーイ (HT) 第10回 1994年 ニュージーランド・クライストチャーチ大会	西-23		⑱ フラワーカーペット ローズピンク (S) 第19回 2022年 オーストラリア・アデレード大会	東-10	
⑨ ニュー・ドーン (Cl) 第11回 1997年 ベネルクス3国大会	東-38				
⑩ イングリッド・バークマン (HT) 第12回 2000年 アメリカ・ヒューストン大会	西-15				

4. バラの香り7種類とその代表品種

① ダマスク クラシック

古典的なバラの香りで、一般的に使用されている香り。
香りに華やかさがあり、ティーの香り成分を含むことが多い。

② ダマスク モダン

ダマスク クラシックよりも洗練された香りで、
含有成分の比率が大きく異なるのが特長。

③ ティー

ダマスクとは異なる香り成分(ティーローズエレメント)を多く含み、
上品で優雅な紅茶の葉のような香りが基調となっている。

④ ブルー

青い花色を持つ「青バラ」系の品種のほとんどが持つ独特な香りがある。
ダマスク クラシックとティーの香り成分がミックスされた香り。

⑤ フルーティー

ピーチやアップルなどの新鮮な果実を思わせる爽やかな甘さのある香り。
ダマスク モダンの香りとティー特有成分が絶妙なバランスで混在。

⑥ スパイシー

日本の各地に自生するノイバラに見られる、
やや丁字(クローブ)のようなスパイシーさを含む甘さのある香り。

⑦ アニス (ミルラ)

ハーブのアニスの香りの特徴を持った香り。イングリッシュローズの
一部の品種に認められ、ダマスクやティーの香りと混合したものが多い。

● 人気のバラ

ハウジュン(西21)



シャリファ・アスマ (東42)



パパメイアン (東5)



マーガレット・メルル (西47)



ブラック・ティー (西18)



グラハム・トーマス (東45)



パット・オースチン (東49)



ブルーボーイ (東8)



ブルームーン (東9)



フリージア (西4)



ラクエン (西16)



ダブルデライト (西25)



ジャスト・ジョーイ(西23) フルグラント・クラウド (西26)



ユメカ (西40)



デンティベス (西12)



モリニュー (東39)



アンブリッジ・ローズ (東40)



ワイフ・オブ・バス (東43)



グラミス・キャッスル (東51)

